



発行所 磐城日日新聞社 福島縣小名浜町清通5丁目 電話代表387番 振替台31,355番 編集長 長瀬芳郎

水産高校の卒業式

原田君晴の産教中央会長賞

縣立小名浜水産高等学校 本校第四回、別科第三回の卒業式は五日午前十時から小名浜地区漁協組講堂で縣知事、縣會議長、縣議員を始め地元町長ら八十多数の來賓あつて開かれる、まず式は安達校長の訓辭、來賓の祝辭卒業代表原田秋夫君の答辭で後輩の望の光に送られて漁業科二名、製造科三四名、別科通信科二名は母校をあとに就職進學に門出する、晴れの賞状受与者は次の通り

○小名浜町長賞：阿藤俊治
○財団法人産業教育振興中央会長賞：原田秋夫
○縣教育振興會賞：渡邊徳實
○教育振興會磐城支会長賞：津田秀男、野崎滿

○縣漁協連會賞：原田秋夫
○小名浜地区漁協組長賞：佐藤弘、太田孝次郎、津田秀男
○縣漁業協進會無縁通信連會委員長賞：水上幸一
○縣教員組合石城支部長賞：津田秀男
○全校後援會長賞：佐藤勇、比佐庄太郎、水上幸一

○全校同窓會賞：柳沼廣治、江尻由夫、阿藤俊治
○皆勤賞：(本科)原田秋夫、野田文夫、酒井秀夫、馬上文彦(別科)阿藤俊治、根笹昭次、小野常男、助川正路、津田秀男、小野博、佐藤眞一

平商業高等學校の体育館は總工費八百萬円で昨年十二月初旬着工、建築中だったが、このほど上棟式を終了、来る十四日の卒業式まで落成式を挙げべく突貫工事を敢行中である

内郷公民館の保健講習會は五日午前九時から平保健所講堂で防犯長を講師に「傳染病その他病氣の早期発見法と速見制限」の講演會を開く

櫻まつり行事の打合せは市商工委員、商工會議所、市内各商店界の代表は五日午後一時から市役所委員室に集り、四月十日頃開催予定の一杯の予定である

就職狭き門の悲鳴 だが五月頃までは何と全部を世話してはいたが、本春業立つ新制中學生の就職あつせんは大差だが、申込者男子六百五十名、女子四百八十名計千三百三十名に對し、現在就職出來たものは男七十九名、女五十四名計百三十三名で僅かに七割にすぎず、採用率は八人に一人

急募

印刷解版工
男女問わず眞面目な方数名
小名浜町清通5丁目
長瀬印刷株式會社
電話二九、三八七番

観音橋工事

中山組が落札
勿來町酒井内観音橋工事入札は二日午前十一時より酒井土木監督所に管內の業者、成瀬組、大木組、大森組、中山組、丸星土木工業所、常盤土木建設組、金成工務店、東鐵興業等九名の指名入札で行つた結果、三百二十三萬圓で川部村中山組中山吉之助氏に落札した

魚菜市況

「小名浜中央青果市場」
鶏卵七十七、八はうれん草三六七一(一把)一、一〇四〇人蔘二六六七里芋三〇一六〇葱二六八八大根五二四〇甘しよ三二一三五馬鈴薯四七五七油菜(一把)一、三〇三、八〇一四一〇四八牛旁一四一〇二〇れんこん一〇〇したけ六二〇みつ葉八二一三五菜一五〇一六五いもがら六〇〇こま一三六

本田美容室

小名浜町
美顔とパーマは
小名浜町

本田美容室

小名浜町
美顔とパーマは
小名浜町

本田美容室

小名浜町
美顔とパーマは
小名浜町

天気豫報

「本日」北の南寄りの風、暖かい、天気ですが午後には薄曇りが降りましよう
「海上」穏やかな見込みです

映中

三郎の顔
金美館
7日マデ
女優の顔
金美館

入学の御子様は是非当店へ

菅原
男婦御子
靴靴靴
小名浜町 古港

運動靴

絶対丈夫な
長瀬印刷所
印刷御用命へ
事務用印刷物
廣告チラシ

業務員若干名募集

女工さん大募集
一女工さん 十六才以上五〇名
一女中さん 十六才以上 二名
一作業 みるん干製造
一委細面談の上
一場所 小名浜町古港三九
日東物産商會
電話三二二五番

小名浜第二小学校前

電話 六四番

平マーケット

入學の御用意
文房具學用品—特價奉仕
學生帽 150円—600円
ランドセル牛皮 1550円
ゾーリ袋スリッパ上ゾーリ
中學高校用手提カバン各種
中學童服—服特別奉仕
ギヤバ中學高校用服新入荷
學生向服地春向婦人セータ
化粧品柳屋メスママ 80円
ジュジュペパリオ
今評判の『ちどり』フロン綿

女工さん大募集

一女工さん 十六才以上五〇名
一女中さん 十六才以上 二名
一作業 みるん干製造
一委細面談の上
一場所 小名浜町古港三九
日東物産商會
電話三二二五番

日東物産商會

電話三二二五番

小名浜第二小学校前

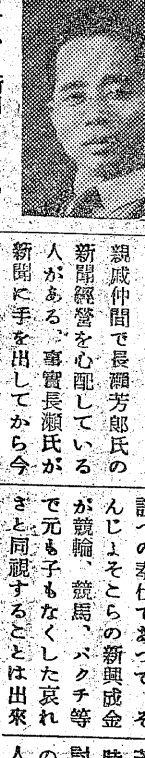
電話 六四番

小名浜第二小学校前

電話 六四番

小名浜第二小学校前

電話 六四番



公僕精神の權化

清廉潔白 長瀬芳郎氏
るから今に財産をスツカリ鳥有に歸すたら、と親戚仲間長瀬芳郎氏の新聞經營を心配して、人がある、事實長瀬氏が新聞に手を出してから今日まで四年に出血した

公僕精神の權化

清廉潔白 長瀬芳郎氏
るから今に財産をスツカリ鳥有に歸すたら、と親戚仲間長瀬芳郎氏の新聞經營を心配して、人がある、事實長瀬氏が新聞に手を出してから今日まで四年に出血した

公僕精神の權化

清廉潔白 長瀬芳郎氏
るから今に財産をスツカリ鳥有に歸すたら、と親戚仲間長瀬芳郎氏の新聞經營を心配して、人がある、事實長瀬氏が新聞に手を出してから今日まで四年に出血した

公僕精神の權化

清廉潔白 長瀬芳郎氏
るから今に財産をスツカリ鳥有に歸すたら、と親戚仲間長瀬芳郎氏の新聞經營を心配して、人がある、事實長瀬氏が新聞に手を出してから今日まで四年に出血した

